



乳幼児教育・保育推進事業 通信 ～令和6年度 乳幼児教育・保育協働研修まとめ～



令和7年2月21日(金) 第13回研修会(保幼小連携分野)を開催しました。

60名の先生方と一緒に学び合いました。

(保育所(園)11名・幼稚園11名・認定こども園14名・小学校21名・療育施設等3名)

実践報告①「幼児教育と小学校教育の接続期カリキュラムコンサルテーション事業について」

(令和5・6年度京都府「幼児教育と小学校教育の接続期カリキュラムコンサルテーション事業」推進校・連携園)

報告者 ・宇治市立南部小学校 教諭 玉井 耕平
・学校法人美育学園かおり幼稚園 園長 羽原 欣子
・宇治市立東宇治幼稚園 教諭 宮本 弘子
・宇治市教育委員会 学校教育課 主幹 垣見 千里
(乳幼児教育・保育支援センター準備室)



実践報告②「スタートカリキュラムの改善・実践
～こどもの安心をつなぐ～」

報告者 宇治市立南部小学校
教諭 河邊 真由美



講演・講評「宇治市の保幼小連携・接続に期待すること」

講師 京都府幼児教育センター スーパーバイザー

古賀 松香 先生

(京都教育大学 教育学部 幼児教育科 教授)





実践報告①を聴いて、心に残ったことを
一つ記載してください。

(参加できなかった仲間に知らせたいことを教えてください)

学校生活をスタートするにあたり、**安心して過ごせる工夫**

- ・ 入学式の班机隊形
- ・ 「にこちゃんタイム」
- ・ 時間の区切りを短くする
- ・ 1年生が幼稚園のプールで水慣れ
- ・ 楽しいことをしてから1日を始めよう
- ・ 金曜日掃除をしないでサークルタイムの時間をとって子どもたち同士の時間、振り返りの時間を大切にする
- ・ 小学生が園に行く取組

いいですね

- ・ 実際に行き来して互いの良い部分を共有し合えることがとてもいいな
- ・ 小学校と幼稚園の交流をすることで子どもたちの見通しができたり、お互いの保育環境を参考にできるのがいい
- ・ 横の連携、縦の連携、全てにおいて子どもたちのために環境づくり、行事の設定、カリキュラムの作成など、保幼小で密に連携を取られていて、素晴らしい
- ・ 協力しながら実践を重ねておられるところ
- ・ 小学生が園に行く取組もいいと思った
- ・ 小学校と園とのつながりの中で、今までの当たり前だったことを子どもたちのためと一緒に考え直し、実践されていたことが本当にすごい
- ・ 小学校に触れる機会が増えた中で園児にとって入学に向けての期待感が高まったこと
- ・ 学校の職員みんなでしっかり研究されたことが成果として出ている所が素晴らしい
- ・ 教師の言葉かけや教室環境の工夫によって自己肯定感や協同性が高まる事
- ・ 通常の参観のご案内があることはとてもいい
- ・ 子どもたちのためにできるといいなという体験（秋さがし、浅いプールなど）をうまく組み込んで連携されている

大切ですね

- ・ お互いの教室環境を見合い、気づきを各自の教室に生かす
- ・ 職員が行き来して交流が行っていたこと
- ・ 子どもも職員も顔が見える関係づくりが大切、第 1 歩になる
- ・ 幼小の交流で互惠性があったこと
- ・ 全教職員で研究されたこと
- ・ 自己選択、自己決定をして主体的に考え行動することの大切さ
- ・ 教職員が 1 年生だけでなく参観や交流を通して学校全体として捉える
- ・ 幼児教育の実践、大切にしていることを小学校教育に生かす意識
- ・ にこちゃんタイム、プール体験など子ども視点に立って活動内容を決める

取り入れたい

- ・ 小学校の先生が園の保育・教育を見学したり、園の保護者に向けた説明会の
ようなものをしていると知って驚きました。とてもいい取組で取り入れたい
- ・ 具体的な活動内容、その都度明確にされている成果と課題がわかりやすく今
後取り組むモデルとなった
- ・ プールや秋みつけなど、フットワーク軽く動けそう
- ・ 給食での交流 食事を一緒にすることをしたい
- ・ 校庭や園庭など交流しやすいところから進めていきたい

幼小の連携は難しい…

- ・ その中でも交流を持ち、子どもたちが安心して小学校へ行けるようになったんだ
- ・ 最初はぎこちないスタートでも顔を合わせて話していくうちに互いの事が知れて次へ
の改善点も見つかるから安心して！
- ・ 手探り状態から始められて、東宇治幼稚園と 1 年目に進められ、2 年目からかおり
幼稚園と広げていかれて、年を追って丁寧に進められていて感心した
- ・ 取組をする中で負担はあると思うが園児の不安を解消できるのは大きいと感じた
- ・ すばらしい取組なのですが他のブロックでどのくらいできるのか難しさを感じた





実践報告②を聴いて、心に残ったことを
一つ記載してください。

(参加できなかった仲間に知らせたいことを教えてください)

感動

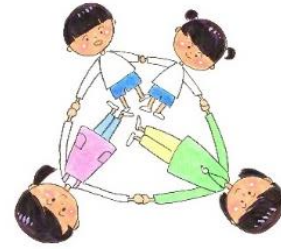
- ・ 1年を通して子どもが主体となって提案や活動が行えるようになったことに感動
- ・ “にこちゃんタイム”という、まるで幼稚園のような安心できる時間があること
- ・ 夏休み前に「もっとみんなといたい!」という声
- ・ 実際に実践をした先生のお話は、お話の中から想像することができて、やった事により感じた変化については、聞いていて涙が出そうになった
- ・ 夏休みが「えー」となる。学校たのしい、みんなといたい、勉強したい すごい
- ・ 先生が子どもの声を聞くことをとても大切に考えておられて、実践されていることが学校ではなかなかできないことでもあると思うので感動

大切ですね

- ・ 課題が発生した時に教えるのではなく、子どもたちにたずねる
- ・ 子どもたちの今までつけてきた力を信じる事
- ・ 一部の担当のみの取組ではなく、学校全体の取組にされているところ
- ・ 子どものやる気スイッチを入れるにはまず大人がスイッチを入れる
- ・ 自分で選んで行動できる力
- ・ にこちゃんタイムで自分のやりたいこと、得意なことができる=学校が楽しいにつながる 不安⇒安心・自信につながる
- ・ 教えないといけないと思うのではなく、子どもと共に考える言葉かけの大切さ
- ・ これまでこうだったからではなく、「やってみよう」と自分自身が動く大切さ
- ・ 子どもが安心できる環境構成の工夫
- ・ 大人の子への願いがとても重要
- ・ 子どもたちに考えさせる声かけをすること
- ・ 教師の発想の転換が必要
- ・ 学級の問題を全体に広げ共有し考えさせる
- ・ 子ども主体で考えること
- ・ 何をすべきか考えて行動する力を育てる
- ・ 小は教えがち、子どものやりたい、やってみようを大切にする

安心

- ・ 子どもに寄り添っていてすごく安心した



伝えたい

- ・ 文化の違う施設だけど（小・幼）分かり合えるよ
子どもたちの表情で次に向かう力をもらえるよ
- ・ 子どもたちの“やってみようスイッチ”はまず教育者がスイッチを入れよう!!
（発想の転換や失敗を恐れず）

いいですね

- ・ 園の先生とのやりとりの中で感じたことを取り入れて授業に活かされている
- ・ 子どもの心を理解しつかまれている先生の熱意
- ・ 学校楽しい、みんな大好きとなる学級運営
- ・ 子どもの声に耳を傾け、寄り添いながら教育されている
- ・ 授業の前に遊べる時間があると集中しやすい
- ・ 子どもたちへの問いかけで課題を解決していく話（水筒、静かに話を聞くこと）
- ・ にこちゃんタイムで子どもの心をほぐし、ゆっくり関わる時間があるのがいい
- ・ にぎやかなクラスは自分の思いを出せている
- ・ 思い切った発想の転換
- ・ 目線や姿勢を低くする

私もそうしたい

- ・ 先生の子どもたちへの細やかな優しい対応。さっそく本園の職員に伝えたい
- ・ 班机を活用していきたい



講師の先生の話の中で、心に残ったこと
(参加できなかった仲間に知らせたいこと)を
教えてください。

カリキュラム

- ・ カリキュラムを作ることが目的ではない。 そのプロセスが大事
- ・ カリキュラム作成を全員で行う仕組みをつくる
- ・ どんなワーキンググループをつくるか
- ・ 子どもたちの目指す姿を設定した上で、カリキュラムを作成
- ・ カリキュラムは作って終わりではない、カリキュラムマネジメントが大切
- ・ 構造の質を高める：カリキュラム→実践→記録→共有→次へ

大切なこと

- ・ どのような子どもを育てたいかを明確に
- ・ 持続可能な取組をしていくこと
- ・ 連携・接続は 5 歳児、1 年生だけではなく、全校・全教職員で組織的に取り組む
- ・ 全教職員にとって意味のあるテーマと幼小連携・接続をからめ、全職員で取り組む
- ・ 課題を話し合う
- ・ “考えを交わす” ことの重要性(実践している者同士の気づきを互いをリスペクトした上で話し合う)
- ・ 相手の実践をリスペクトしながらひっかかりをとっかかりにする
- ・ 子どもの目の輝きを見て、意味があるなと実感していくこと
- ・ 保幼小全員が関わっていく
- ・ 実際に顔を合わせる
- ・ 地域の特性を踏まえて取り組んでいくこと
- ・ 子どもは自分で気づくことができる

幼小連携の基盤

- ・ 学ぶことの基盤は安心安全であること
- ・ 課題を見つけ合い、めざす子ども像に向かっていくことが大切

挑戦

- ・ 子ども主体の教育への転換
- ・ 安心できる環境をいかにして作るか
- ・ 挑戦を諦めず続けていくこと

持続できる内容を考えて毎年できるようにしたい
(民間保育園)

就学支援で活かしていきたい
(療育施設)

近隣の保育園、幼稚園、小学校と交流できる場を作りたい
(私立幼稚園)

年間計画を工夫し、園児にとっても 1 年生にとっても有意義な活動を模索したい(小学校)

互いに参観し合う
(公立保育所)

全学年・全体で様々なことを共有していきたい
(私立幼稚園)

保育を見に行かないと。あまり行けていないので来年度は行きたい
(小学校)

遊びの体験を通して“自分で考えてできた”を増やす
(認定こども園)

子どもたちに自分で考える力をつけていくこと。教えるのではなく、一緒に考えることを大事にしたい
(認定こども園)

子どもの育ちを職員間で共有する
(認定こども園)

遊び=学びという視点
(小学校)

今日の学びを踏まえて
保育や授業で
活かしたいこと



愛着を土台に「本来の子ども
のあそび」の充実
(認定こども園)

子どもの気づきや思いを大切に拾っていききたい
(民間保育園)

年間カリキュラムに保幼小でできることを位置付けたい
(小学校)

まずはブロックで顔合わせをします
(公立保育所)

園生活で育った子どもたちの力を小学校につなげていけるよう指導計画にも活かしていきたい
(私立幼稚園)

子どもたちが明日も来たいと表現できるそんな声かけ・授業をつくりたい
(小学校)

楽しい授業から始めて、その後落ちついた内容の授業という組み立てを行いたい
(小学校)

子どもたちで考える
(公立幼稚園)

子どもに教えようとしてしまうので、しっかりと子どもに考えさせていきたい
(小学校)

ふり返りの時間、担任と関わる時間を大切にする
(公立幼稚園)

同じブロックの仲間に一言メッセージ ①

【菟道小学校区】

- ・ 小さなことからでも子どもたちのために始めましょう!!
- ・ たくさん今後の流れや方針をお話できて良かったです。これからもよろしくお願いします。
- ・ 来年度は園見学行かせてもらいます!!

【菟道第二小学校区】

- ・ 交流で大変お世話になりました。
- ・ これからも交流・連携をとっていきたいと思います。

【小倉小学校区】

- ・ 子どもも職員も笑顔になれるよう、何か一つ始めましょう。
- ・ 少しずつでも連携・交流を持っていきましょう。
- ・ 今後も連携していきたいです。

【北小倉小学校区】

- ・ 初めての参加でした。今後交流ができることを楽しみにしています。よろしくお願いします。
- ・ 色々な話ができて良かったです。これからできることを増やしていきたいです。
- ・ 来年度できるだけたくさん交流できたらと思います。よろしくお願いします。

【榎島小学校区】

- ・ まずははじめの一步を一緒に。よろしくお願いします。
- ・ やる気スイッチいれましょう!
- ・ 小さな一歩から一緒に歩いていきましょう。
- ・ 今回の研修で大きな一歩が踏み出せたのかなと思います。療育という立場ではありますが、何かできることを一緒に探していけたらうれしいです。

【北榎島小学校区】

- ・ 無理のないように、でもこれからたくさん交流を持ちたいのでよろしくお願いします。

【西小倉小学校区】

- ・ もっと交流したいと思いました。今後ともよろしくお願いします。
- ・ 連携して子どもたちの成長を一緒に見守っていきましょう。
- ・ 今日ありがとうございました。子どもたちが夢中になっている遊びの話が聞けて良かったです。



同じブロックの仲間に一言メッセージ ②

【南小倉小学校区】

- ・ 思い切った発想の転換！ みんなで未来の子どもの可能性を伸ばしましょう。
- ・ こども園で大切にされていることがよく分かりました。もっと話を聞いて交流したくなりました。

【神明小学校区】

- ・ 貴重な時間でした！ 今後ともよりつながっていききたいです！！
- ・ "小学校につながる接続・連携の取組の向上ができるようにこれからも頑張りましょう！ よろしくをお願いします！"

【伊勢田小学校区】

- ・ 話し合い、考察し合える機会を増やしたいと思っています。
- ・ よりよい連携を行っていきましょう。

【大久保・大開小学校区】

- ・ 忙しい中で難しいとは思いますが、これからの取組を一緒に考えていけたらと思います。
- ・ せっかくのご縁を大切に、子どもたちのためによりよい連携・接続ができたらいいなと思います。

【南部小学校区】

- ・ これからも続けられることを負担なく取り組んでいきましょう。
- ・ これからも子どもたちの育ちのために話し合いや計画を共に行えることを楽しみにしています。

【西大久保・平盛小学校区】

- ・ 共に少しずつ前進していきましょう。無理せず楽しいことから始めよう。
- ・ 無理なくゆくりと交流していきましょう！ 大切な宇治の子どもたちのために！
- ・ 子どもたちが安心して心豊かに育つ、そんな地域にしていきたいです。よろしくお願いします。
- ・ できることから少しずつ無理のないようにがんばりましょう。
- ・ これからも色々楽しいことを考えてください。よろしくお願いします。

【三室戸・笠取小学校区】

- ・ 今後もよろしくお願いします。
- ・ チャンスがあれば職員間の交流を試みたい
- ・ これからも今あるカリキュラム内でまずできること共通する思いを探しながら接続を工夫していきましょう！！
- ・ 他分野から入れていただき、大変参考になりました。また色々なつながりがあると思いますのでよろしくお願いします。



同じブロックの仲間に一言メッセージ ③

【岡屋小学校区】

- ・ 立場を越えて響き合い、混ざり合い、子どもの教育に活かせる話の機会をよろしくお願いします。
- ・ お互いに重くならない、楽しく進めていけるブロックにしていけるといいですね。

【木幡小学校区】

- ・ よろしく願います。
- ・ 年長児、保護者への小学校について伝える事業を実現させたいです。
- ・ これから子どもたちのために一緒にがんばっていきたいです。よろしくお願いします!!
- ・ 少しずつよりよい連携ができるよう交流をしていきたいです。
- ・ 子どもたちのために色々お話ししましょう。

【御蔵山・笠取第二小学校区】

- ・ 今後連携をとり、色々なアイデアを出し合って子どもたちがスムーズに小学校に入学し学んでいける環境が作っていけるよう手を取り合っていきましょう!
- ・ 今後ともお世話になると思いますがよろしくお願いします。
自校は他校と比べてまだまだであるということがわかったのががんばります。

【宇治小学校区】

- ・ 今後もよろしくお願いします。
- ・ 対話を少しずつしながら子らの幸せのために取り組んでいきましょう!
- ・ つながりも深まってきた中で今後もたくさん交流(大人も子どもも)していけたらと思います。
- ・ 今後もよろしくお願いします。

